



第9回核融合エネルギー連合講演会 — 地球を救うエネルギー 核融合の未来 —

2012年6月28日～29日

神戸国際会議場（神戸市中央区港島中町6-9-1）

本講演会 Web サイト：<http://www.aesj.or.jp/~9rengo/index.html>

主催：日本原子力学会，プラズマ・核融合学会

共催・協賛：エネルギー・資源学会，(社)応用物理学会，(社)高温学会，低温工学・超電導学会，(社)電気学会，
日本加速器学会，(社)日本機械学会，(社)日本金属学会，日本真空協会，日本赤外線学会，
(社)日本鉄鋼協会，(社)日本物理学会，日本放射化学会，放電学会，(社)溶接学会，(社)レーザー学会

■プログラム日程（最新版は Web をご参照ください）

6月28日(木)

8:30—8:45 開会

開会の辞
来賓挨拶

堀池 寛 組織委員会委員長
(調整中)

8:45—10:15 基調講演「点火・燃焼プラズマの実現に向けて」

1. ITER 計画の進展とエネルギー開発に向けて

本島 修 (ITER 機構長)

2. Status and Prospects of NIF/NIC Experiments and Energy Development

Steven Koonin (前米国 DOE 次官)

10:25—11:40 基調講演「プラズマ核融合研究を牽引するプロジェクト」

1. 進展する大型ヘリカル装置 (LHD) 実験

小森彰夫 (核融合研)

2. 高パワーレーザーが拓く高エネルギー密度状態のプラズマ物理の新展開 (仮)

疇地 宏 (大阪大)

3. 本格化する幅広いアプローチ計画—サテライトトカマク JT-60SA 計画の進展を中心に—

森 雅博 (原子力機構)

11:40—12:05 文部科学省講演

核融合関係の政策動向について (仮)

(調整中)

—昼 食—

13:05—14:55 一般講演 [ポスターセッション]

15:05—16:45 シンポジウム「原子力の安全性と核融合」

1. 核融合エネルギーの特徴と核融合炉の安全・安心感

小川雄一 (東京大)

2. 核融合炉における崩壊熱と温度応答—ブランケットを中心に—

谷川 尚 (原子力機構)

3. 原子炉施設の安全性に関する基本的考え方

更田豊志 (原子力機構)

4. 核融合動力炉の安全性と環境影響

小西哲之 (京都大)

16:55-18:30 パネル討論「核融合エネルギーの展望と安全性」

1. ITER から核融合エネルギーの実現へ (仮)
2. レーザー核融合のエネルギー展望 (仮)
3. ヘリカル型定常核融合炉の見通し
4. 安全性から見た核融合
5. 安全目標について

モデレーター 小西哲之 (京都大)
 本島 修 (ITER 機構)
 疇地 宏 (大阪大)
 小森彰夫 (核融合研)
 小川雄一 (東京大)
 更田豊志 (原子力機構)

18:40-20:30 懇親会

6月29日(金)

8:50-10:05 シンポジウム「核融合燃焼実験時代のプラズマ不安定性とその制御」

1. 核燃焼プラズマコア部における高速粒子駆動不安定性とその影響 東井和夫 (核融合研)
2. 磁場核融合燃焼プラズマ周辺領域での不安定性:ELM とエッジ領域揺動を中心に 鎌田 裕 (原子力機構)
3. 核融合燃焼実験での不安定性:レーリー-テラー不安定性を中心に 白神宏之 (大阪大)

10:15-11:30 一般公開講演

放射線被ばくをどう考えるか

小田啓二 (神戸大)

10:15-12:05 一般講演 [ポスターセッション]

一昼 食一

13:05-14:20 シンポジウム「プロジェクト研究による核融合エネルギー工学の進展」

1. ITER を利用したテストブランケットモジュール (TBM) 試験計画の現状 秋場真人 (原子力機構)
2. 日米科学技術協力「TITAN」 室賀健夫 (核融合研)
3. 核融合燃料としてのトリチウムの経済性と安全性に関わる理工学課題 田辺哲朗 (九州大)

14:30-16:30 シンポジウム「ITER プロジェクトを支える日本の活動」

1. BA 活動における IFMIF/EVEDA 事業の概要 杉本昌義 (原子力機構)
2. BA 活動における原型炉 R&D の進捗と今後の計画 西谷健夫 (原子力機構)
3. BA 活動における原型炉設計の進捗 飛田健次 (原子力機構)
4. ITER 計画における日本国内機関の活動概要と調達活動の進展 草間義紀 (原子力機構)
5. ITER 超伝導コイル調達の進捗 小泉徳潔 (原子力機構)
6. ITER ダイバータの調達進捗と今後の予定 鈴木 哲 (原子力機構)

16:40-17:55 シンポジウム「シミュレーション科学が拓く世界」

1. IFERC-CSC を中心とした核融合シミュレーション研究の展望 中島徳嘉 (核融合研)
2. 「京」をはじめとする最先端スーパーコンピュータの動向 朴 泰祐 (筑波大)
3. ベタスケール計算機における核融合プラズマ乱流シミュレーション 井戸村泰宏 (原子力機構)

18:00-18:20 優秀発表表彰

堀池 寛 組織委員会委員長

18:20 閉会

閉会の辞

小川 雄一 組織委員会副委員長